

2020年度（第二期） 北海道地域経営塾 募集要項

1. 開催趣旨

人口減少は、日本全体において避けられない課題であり、とりわけ、北海道内各地域においては深刻な状況であることから、従来通りの規模拡大を目的とした開発ではなく、人口減少を前提とした新たなステージへ移行した地域づくりが求められている。

当財団では、北海道内の地域づくりをすすめる上で、この視点を重視し、地域内経済循環など地域の「内製化する力」と、地域ブランド化など「外貨獲得する力」の両軸を同時に考えながら、地域全体を「経営」するという視点を有した人材育成が必要と結論づけた。

そこで、2019年度より、地域を「経営」する視野・手法・実行力を身につけた人材の育成・輩出による地域経営の実現を目的に、地域づくりを実践する行政職員や民間人を対象とした、年間4回程度の「北海道地域経営塾」を立ち上げ実施したところである。

また、当財団では、東京大学地域未来社会連携研究機構と地域の人材育成を目的に連携協定を締結したところであり、「北海道地域経営塾」の実施にあたっては同協定に基づき同機構との共同開催として取組むこととした。

2. 企画案

塾長：一般社団法人集落自立化支援センター 代表理事 仲埜 公平 氏

【第1回】

日時：2020年9月12日（土）～9月13日（日） 場所：札幌市内

テーマ：RESASによる地域経済分析の手法

講師：東京大学地域未来社会連携研究機構長 松原 宏 氏

討議内容：RESASを用いた地域経済課題の推察と関連する地域社会課題の抽出

【第2回】

日時：2020年11月頃を予定

【第3回】

日時：2021年1月頃を予定

【第4回】

日時：2021年3月～4月頃を予定

【特別回】※任意参加

日時：2021年1月中旬～2月上旬を予定 場所：JICA 北海道（札幌）

テーマ：グローバルな観点からSDGsな地域経営を考える

参加者：タイ国の地域経営に携わる中央政府・地方政府の若手行政官 等

言語：英語（通訳あり）

内容：自国自地域の地域経営に関する課題を把握し、解決に向かうための討議を行う

3. 募集要項

- 市町村職員ならびに地域づくりの実践を行う民間人 最大12名まで募集
- すべてのスケジュールに参加できる方、各回で与えられる課題に意欲的に取り組む方
- 宿泊代、交通費については参加者負担（講師、情報交換会等の手配は主催者負担）
- 原則的にワークショップ形式で開催

4. スケジュール

公募期間：2020年4月13日（月）～8月21日（金）

選 定：2020年8月24日（月）

5. 事務局担当

公益財団法人はまなす財団 田中

※新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、国内でのまん延防止や安全確保の観点から、開催日を変更または中止する可能性があります。その際には、皆さまにご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。